

**復興支援道路【東北横断自動車道釜石秋田線】遠野～宮守**  
**「本格的な降雪前」に開通します**  
～重要港湾「釜石港」の活性化、救急医療、地域産業の支援に寄与～

国土交通省が東日本大震災からの復興に向けてリーディングプロジェクトとして事業を進めて参りました、東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守）延長約 9.0 kmが**本格的な降雪前に開通**できる見込みとなりましたのでお知らせします。

今回の開通により、これまで整備を進めて参りました宮守～東和から延伸され、さらなる復興の加速に寄与するものと期待されます。

○東北横断自動車道釜石秋田線の整備効果

効果1：内陸部の産業拠点と重要港湾「釜石港」の連携強化で産業・経済の活性化を支援

効果2：救急搬送の安定性・迅速性を確保

効果3：特産品の輸送効率化により地域産業を支援

1. 開通区間

○東北横断自動車道釜石秋田線 遠野IC～宮守IC（延長約9.0km）

※今回開通する区間は宮守IC～東和IC間と同様に無料となります。

※今回の開通区間については自動車専用道路となり、歩行者、自転車、軽車両、  
二輪車（125cc以下）は通行できません。

2. 開通日、開通式典等の詳細については後日お知らせします。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会>

（問い合わせ先）

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

TEL 019-624-3131

副 所 長 きごし よういち 木 越 養 一（内線205）

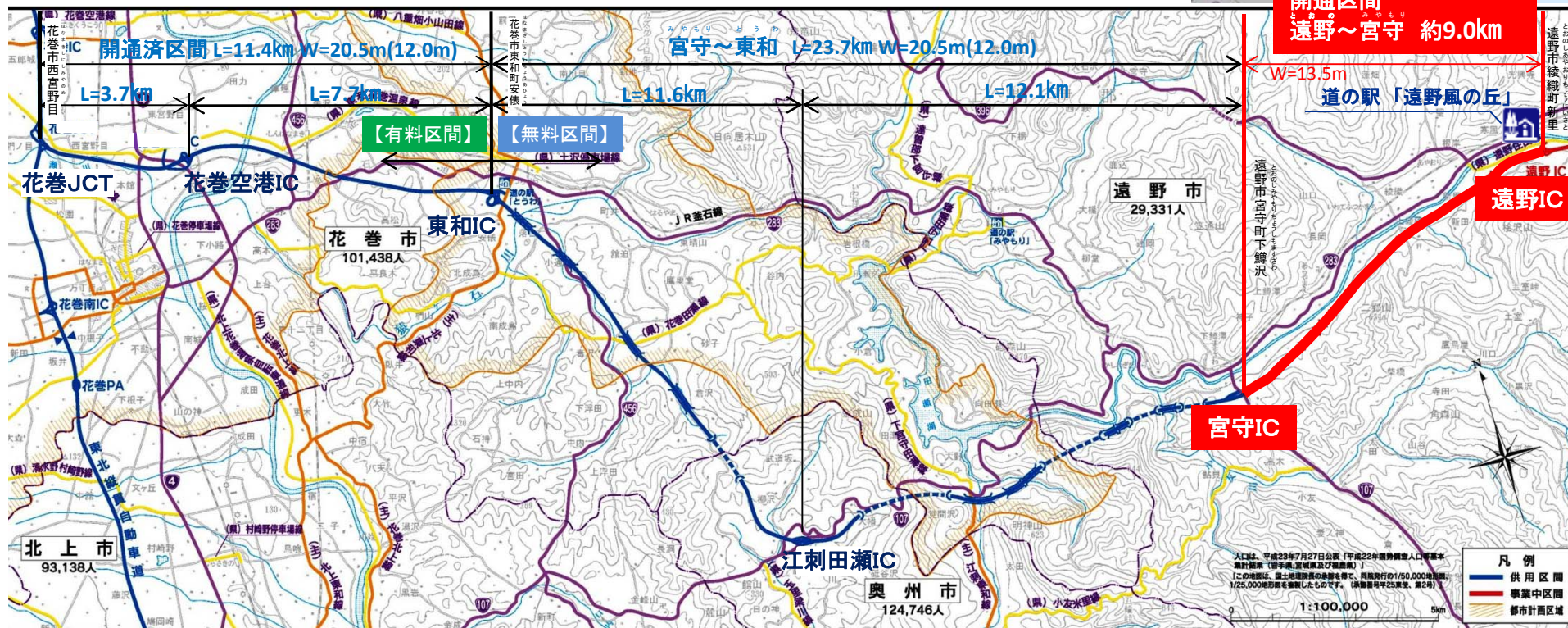
工務第二課長 とのさき たかひろ 外 崎 高 広（内線411）

# 復興支援道路

## 東北横断自動車道 釜石秋田線

かまいし あきた  
とおの みやもり  
遠野IC ~ 宮守IC (延長 約9.0km)

東北横断自動車道 釜石秋田線  
遠野IC ~ 宮守IC



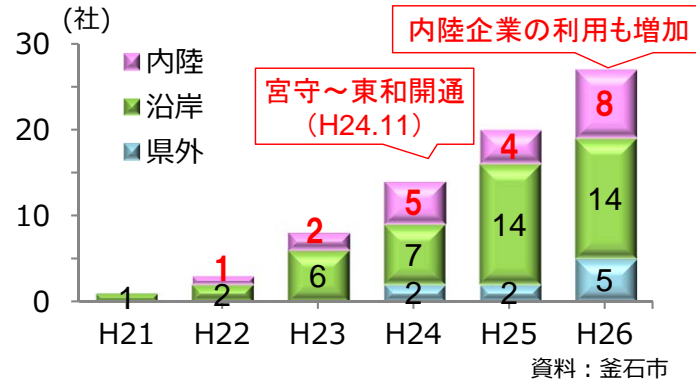
# 内陸部の産業拠点と重要港湾「釜石港」の連携強化で産業・経済の活性化を支援

- ◆「釜石港」は重要港湾として平成23年度内航フィーダーコンテナ定期航路が開設
- ◆横断道釜石秋田線と釜石港の連携により利用企業数、コンテナ取扱量が大きく増加

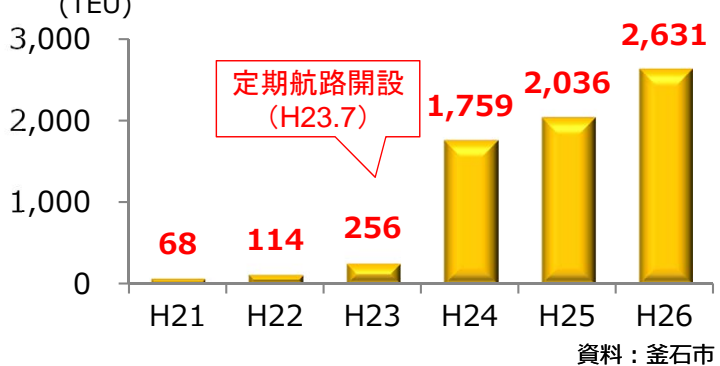
▼内陸部と釜石港の物流ルート



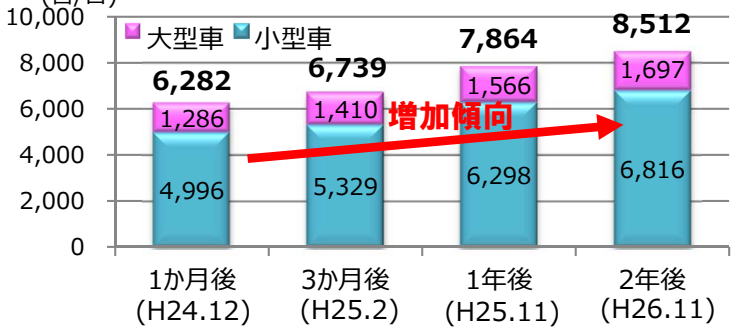
▼釜石港利用企業数の変化



▼釜石港のコンテナ取扱量の変化



▼宮守～東和開通後の交通量の推移



《港湾関係者の声》

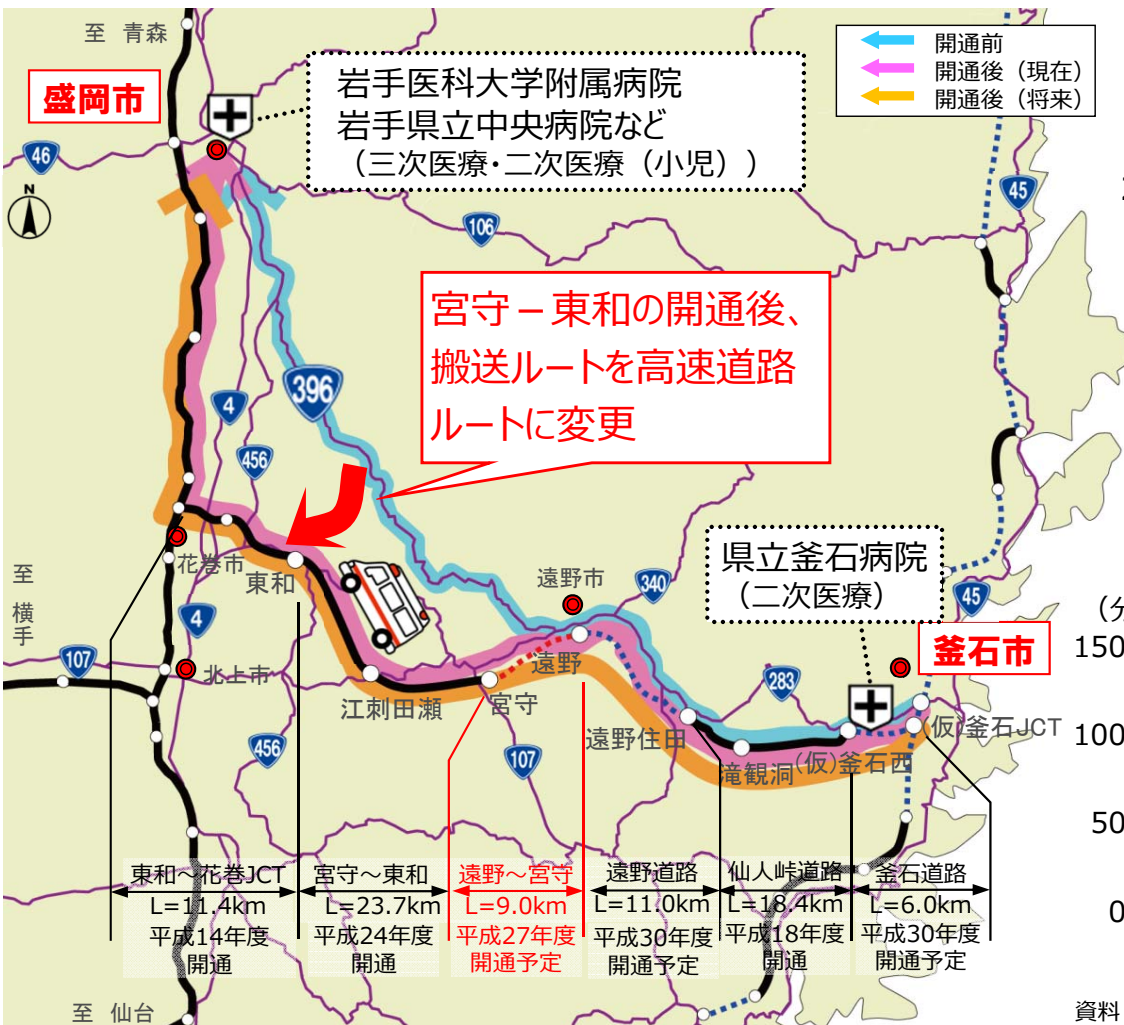
- ◆釜石港利用の**企業への最大のアピールポイント**は、『高速道路がつながること』。横断道の開通が決まっていることが、**港の利用促進・コンテナ航路誘致には大きく影響した**。
- ◆**横断道の延伸により、花巻市や北上市・盛岡市の企業の釜石港利用がさらに見込めるのではないかと期待している**。

(釜石市港湾振興課・企業立地課ヒアリング調査結果)

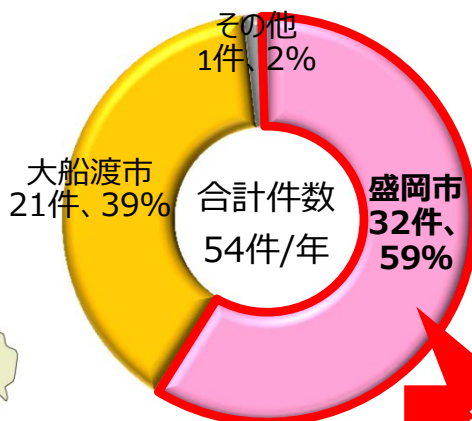
# 救急搬送の安定性・迅速性を確保

- ◆ 釜石地域からの管外搬送のうち約 6 割が高次医療施設のある盛岡市へ搬送
- ◆ 宮守～東和の開通では、高速道路を利用し、患者の負担軽減や安定した搬送に寄与
- ◆ 今回の開通により、迅速性が更に向上

▼ 釜石地区から盛岡市の病院への搬送ルート



▼ 釜石地区の管外搬送先内訳(H26)



▼ 釜石秋田線を利用する救急車両

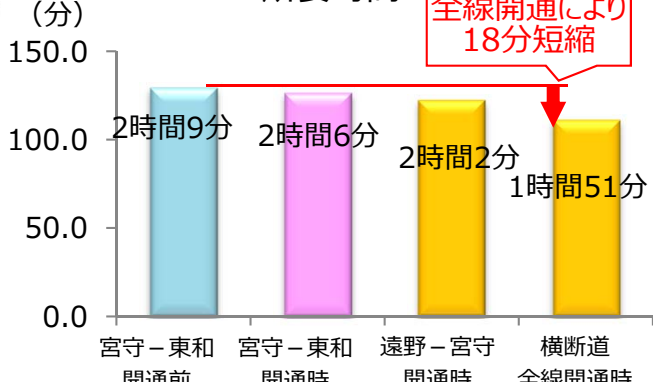


写真：岩手河川国道事務所

約6割が  
盛岡市へ搬送

資料：釜石大槌地区行政事務組合  
搬送実績

▼ 釜石地区から岩手医大への  
所要時間



資料：平成22年度道路交通センサス  
(横断道及び東北自動車道は道路構造に応じた速度で算出)

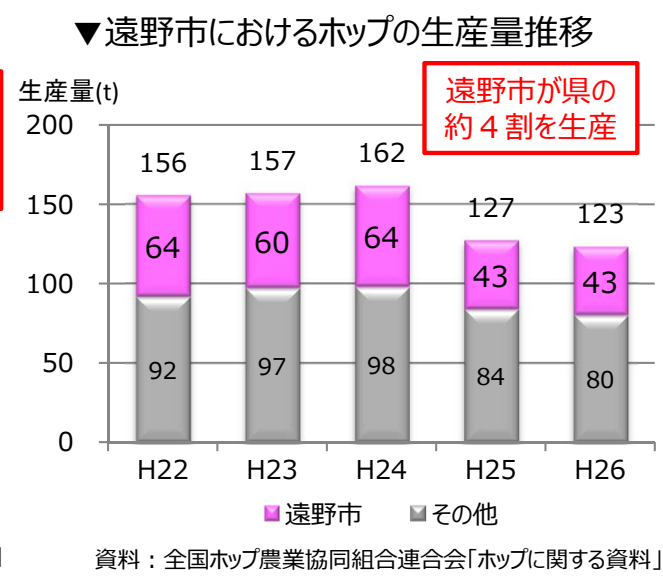
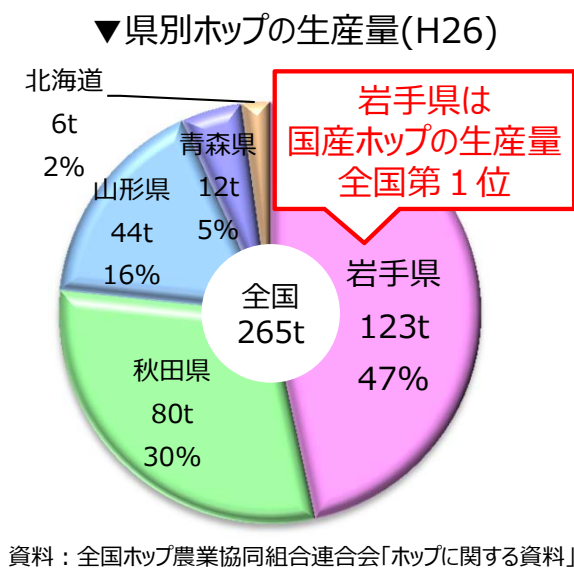
## 《釜石消防署の声》

- ・新生児搬送の際は車内に保育器を置いた状態で搬送するため、カーブや路面の凹凸が容態に影響する。
- ・患者に負担の少ない**安定した搬送が可能**となるため、救急搬送に**東北横断道・東北縦貫道**を利用するようになった。

(釜石大槌地区行政事務組合釜石消防署  
ヒアリング調査結果)

# 特産品の輸送効率化により地域産業を支援

- ◆ 岩手県は全国一のホップ生産地であり、遠野市は県内の約4割を生産
- ◆ 輸送時間の短縮により、ホップの鮮度の保持や輸送効率化に寄与



・遠野IC～宮守IC間が開通すれば輸送時間の短縮につながり、輸送コストの削減が期待される。  
 (遠野ホップ農業協同組合ヒアリング調査結果 (H27) )

